

福祉新聞 2009 年 3 月 2 日

**< HIV 感染 過去最高に >**

**2008 年、厚労省**

厚生労働省のエイズ動向委員会は 2 月 18 日、2008 年に国内で新たに報告された HIV 感染者が 1113 人、発症患者が 432 人となり、いずれも過去最高だったことを公表した。また、保健所などにおける HIV 抗体検査も 17 万 7156 件で、過去最多となった。

新たな感染者は、男性 1049 人、女性 64 人。年代は、10 代 19 人、20 代 329 人、30 代 424 人、40 代 201 人、50 代以上 138 人、不明 2 人だった。

感染経路は、同性間の性的接触が 772 人、異性間の性的接触が 219 人、その他・不明が 122 人だった。

委員会は、年齢分布が拡大傾向にあると指摘。早期発見は早期治療や拡大防止につながるので、検査や相談を積極的に受けてほしいとしている。